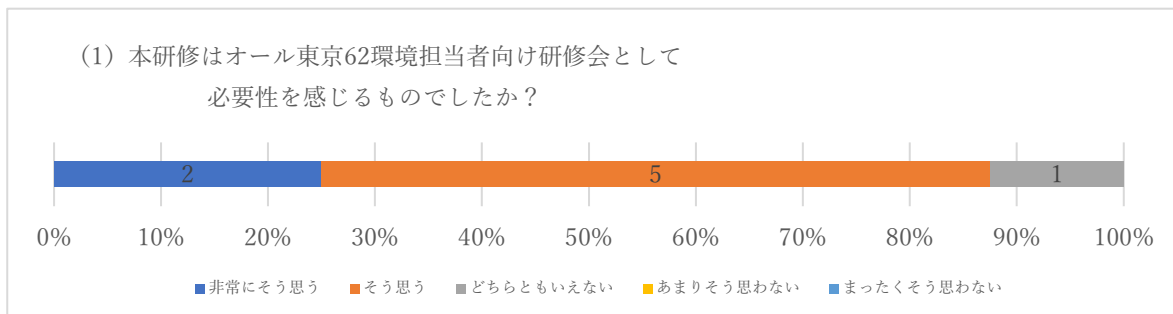


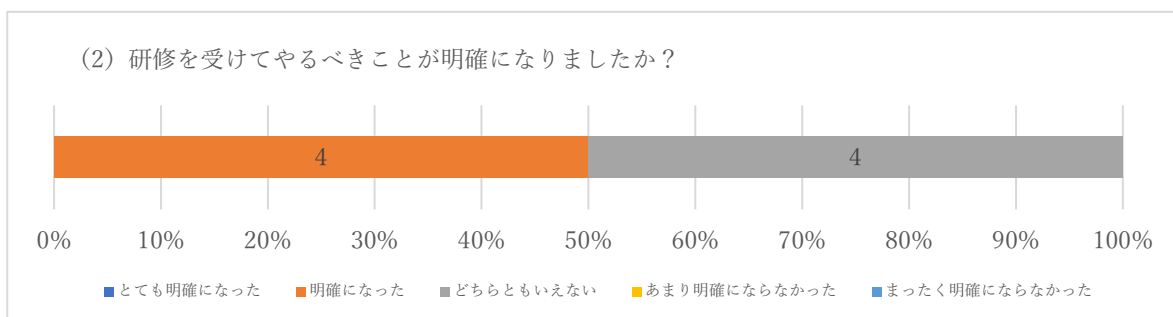
第 3 回環境担当者研修会 アンケート結果の共有

【設問 1】本研修全体についておうかがいします。

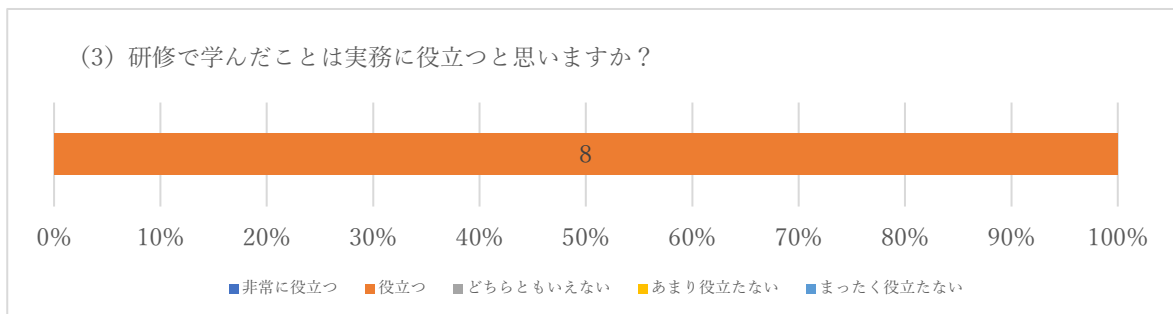
(1) 本研修はオール東京 62 環境担当者向け研修会として必要性を感じるものでしたか？



(2) 研修を受けてやるべきことが明確になりましたか？



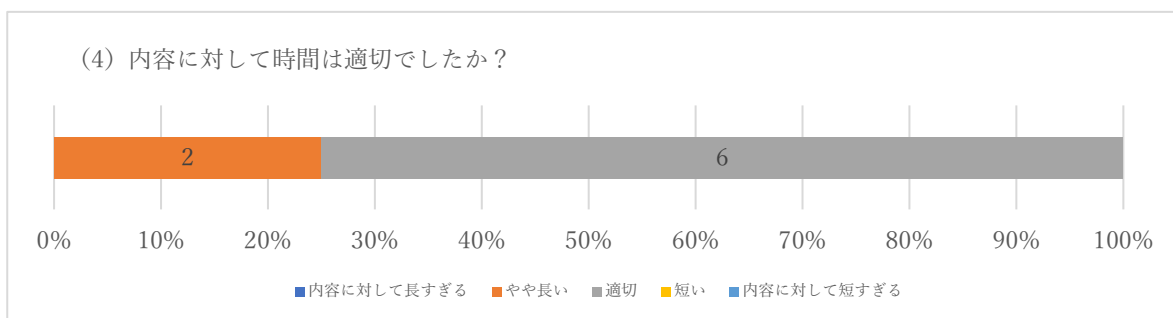
(3) 研修で学んだことは実務に役立つと思いますか？



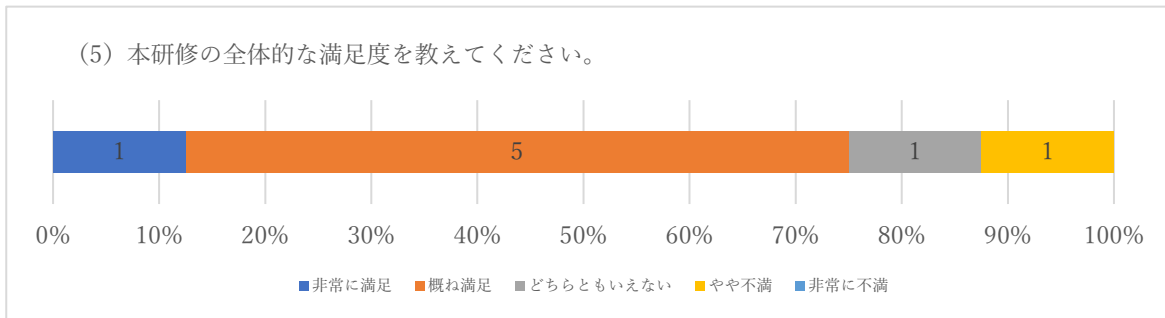
あまり役立たない・まったく役立たないと回答した方：それはなぜですか？

・ 回答なし

(4) 内容に対して時間は適切でしたか？



(5) 本研修の全体的な満足度を教えてください。



やや不満・非常に不満と回答した方：どういう研修会を望まれていましたか

- ・ この研修会に初めて参加しましたが、スケールメリットの期待できない離島の町村が取り組むのは少々難しいと感じました。

(6) 研修の中で一番印象に残っている内容は何ですか？

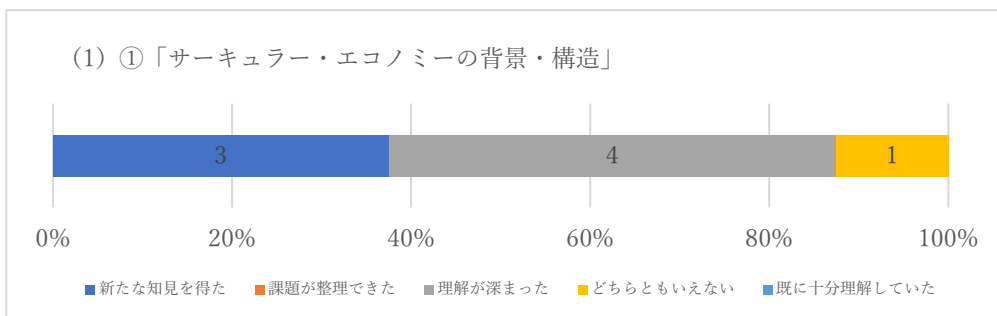
- ・ グループワークの情報共有が非常に活発に行われていたのが印象的だった。ジモティーや、コンタクトのカラーケース回収の民間企業と連携している自治体も多いことを知った。
- ・ 京都市が行っている「使用済衣服の回収&循環プロジェクト」
- ・ 京都市の事例報告
- ・ 他市との意見交換会
- ・ 八王子市と京都市の取り組みはとてもユニークで参考になりました。
- ・ 京都発脱炭素ライフスタイル推進について

【設問2】各セッションについておうかがいします。

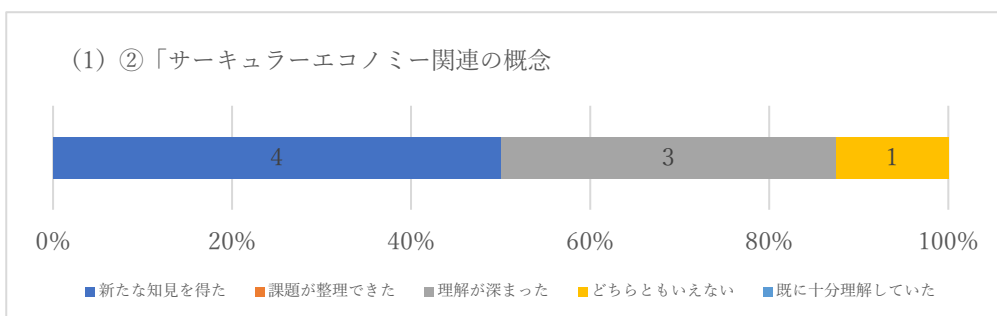
講義「資源循環（CE）の世界の潮流と自治体の役割」

出席	8名
欠席	0名

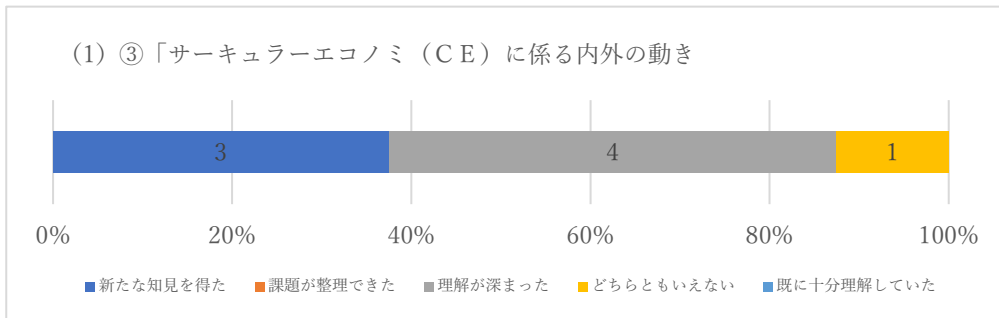
(1) ①サーキュラー・エコノミーの背景・構造



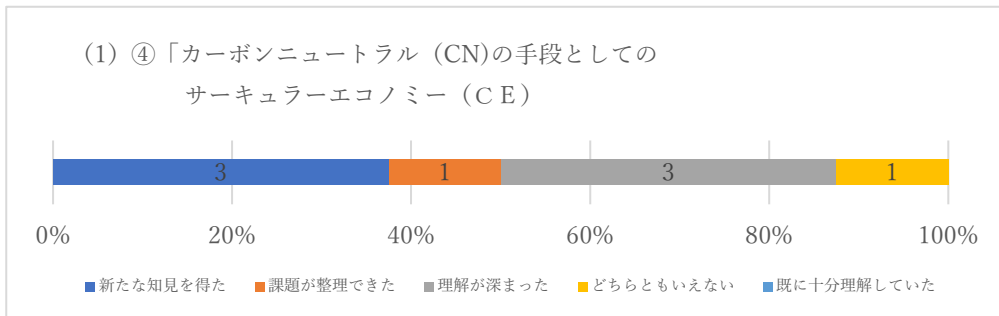
(1) ②サーキュラーエコノミー関連の概念



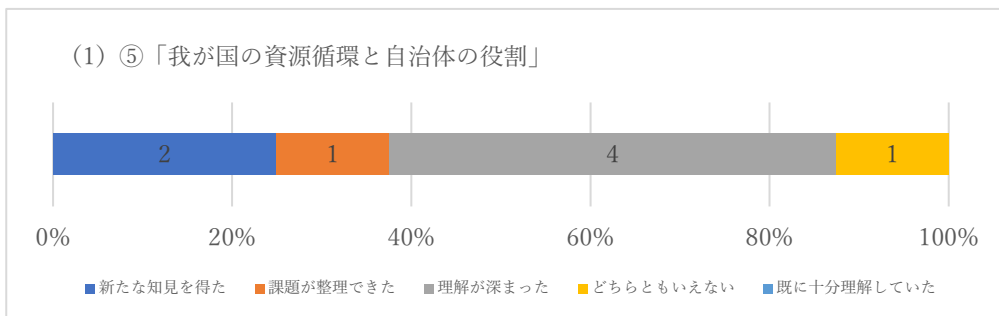
(1) ③サーキュラーエコノミ（CE）に係る内外の動き



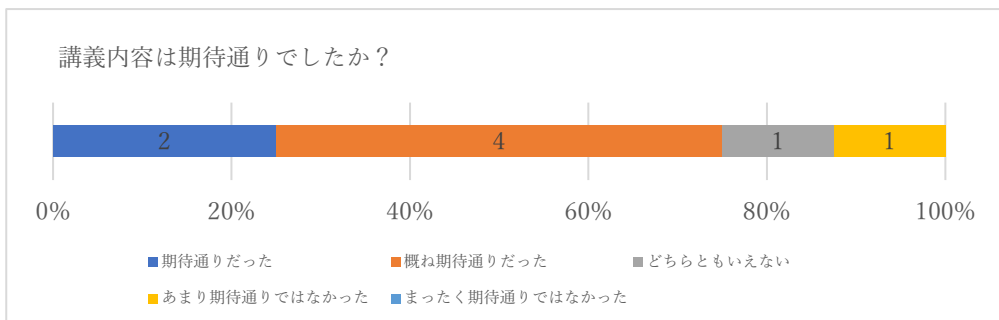
(1) ④カーボンニュートラル（CN）の手段としてのサーキュラーエコノミー（CE）



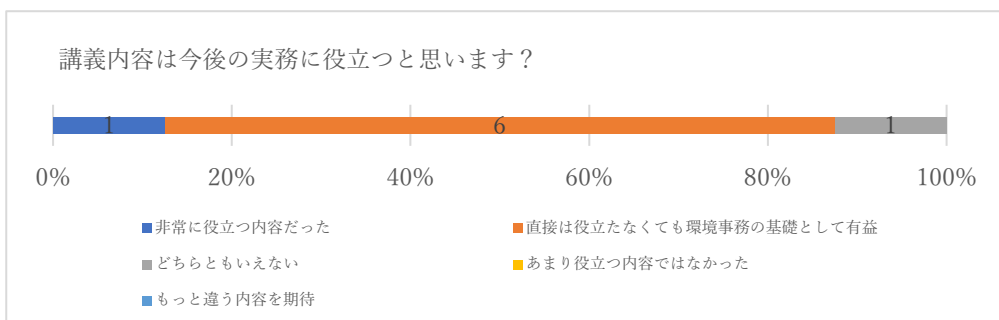
(1) ⑤我が国の資源循環と自治体の役割



(2) 講義内容は期待通りでしたか？



(3) 講義内容は今後の実務に役立つと思いますか？



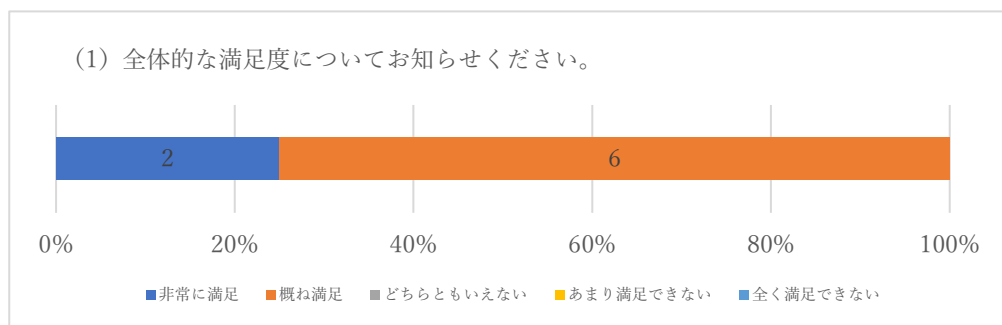
「あまり役立つ内容ではなかった」「もっと違う内容を期待」を選んだ方は、どのような内容を期待されたか、お書きください

・ 回答なし

事例報告「資源循環にかんする取組事例」

出席	8 名
欠席	0 名

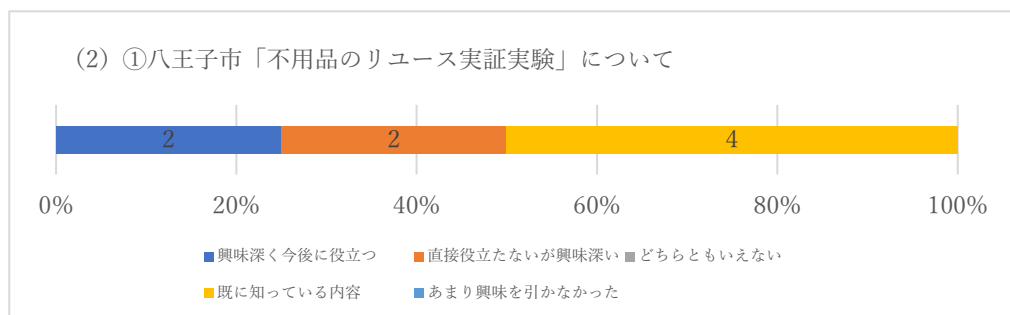
(1) 全体的な満足度についてお知らせください。



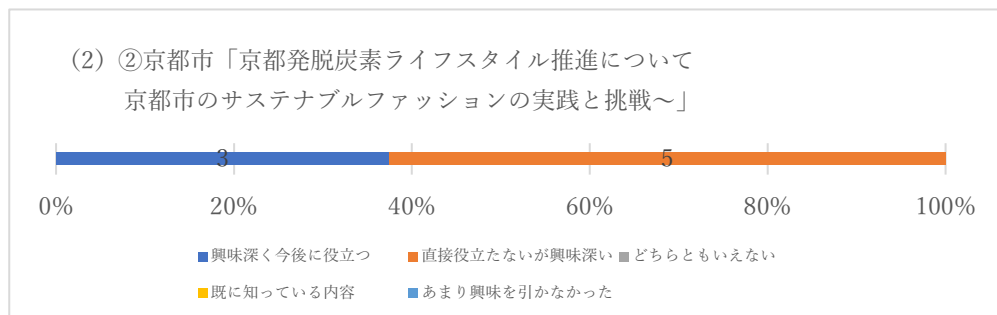
「あまり満足できない」「全く満足できない」を選んだ方は、どのような内容を期待されたか、お書きください

・ 回答なし

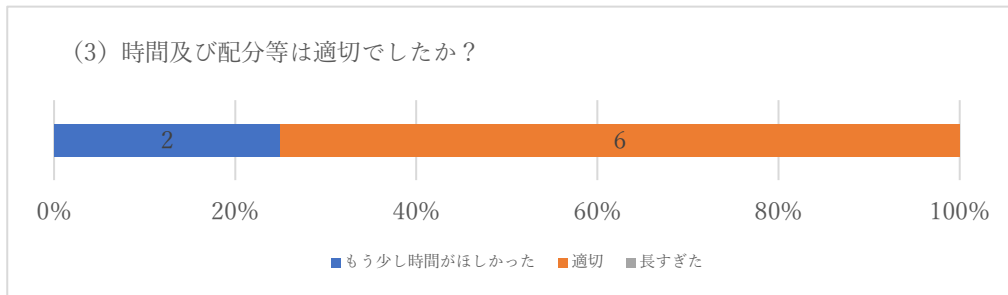
(2) ①八王子市「不用品のリユース実証実験」について



(2) ②京都市「京都発脱炭素ライフスタイル推進について
～京都市のサステナブルファッションの実践と挑戦～



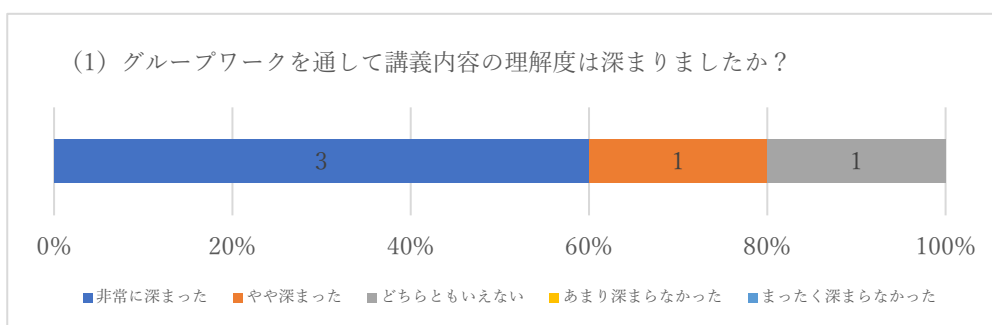
(3) 時間及び配分等は適切でしたか？



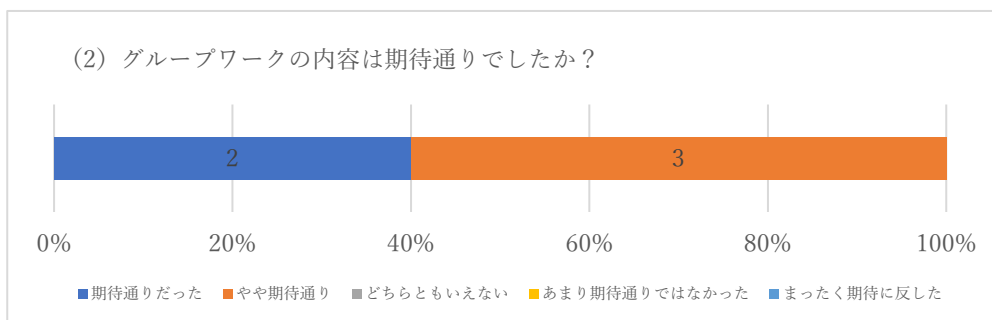
グループワークについて

出席	5 名
欠席	3 名

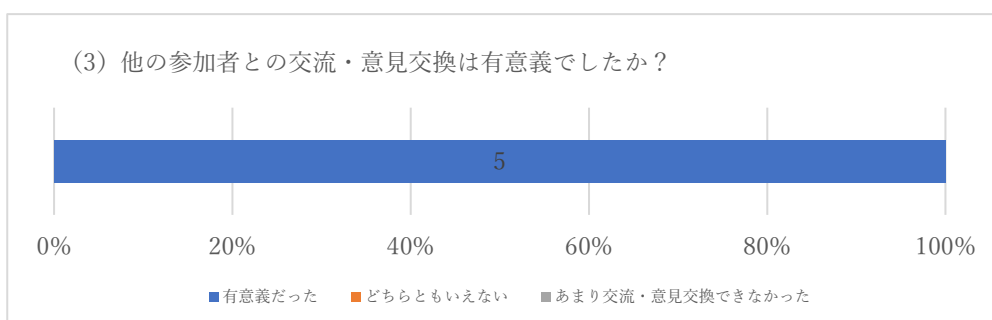
(1) グループワークを通して講義内容の理解度は深まりましたか？



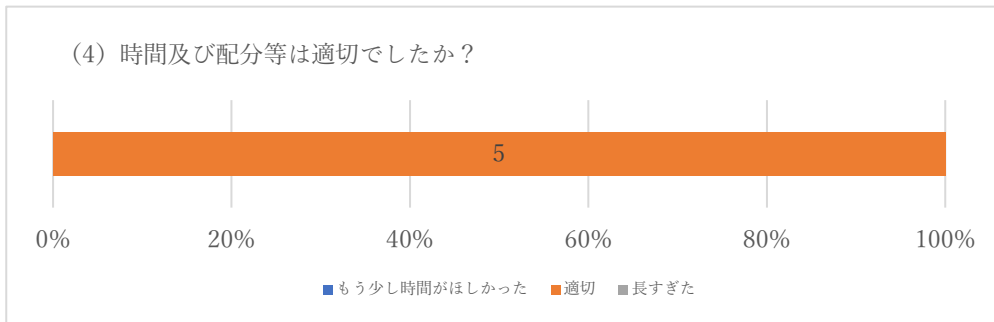
(2) グループワークの内容は期待通りでしたか？



(3) 他の参加者との交流・意見交換は有意義でしたか？

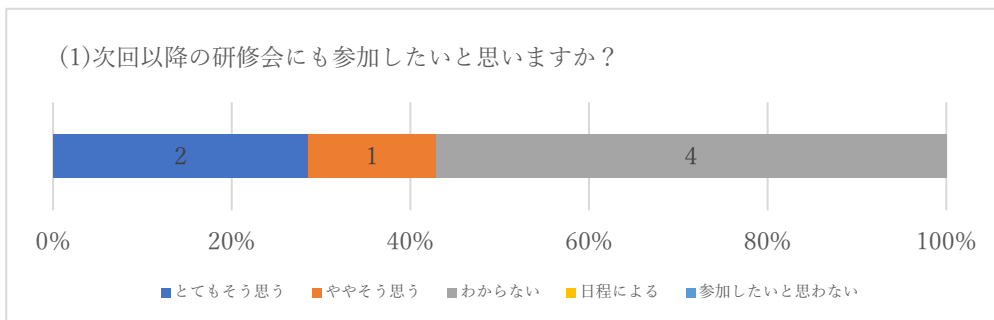


(4) 時間及び配分等は適切でしたか？



【設問 3】 今後の研修についておうかがいします。

(1) 次回以降の研修会にも参加したいと思いますか？



(2) 今回の研修会の良かった点、または改善点など、自由にお書きください。

・ 普段は、再エネ脱炭素関連の研修をメインに受講してきており、資源循環のテーマは隣の課の内容であり新規に知ることが多かった上に、かなり具体的な話を聞くことができたため、非常に参考になった。
・ C E の詳細について説明してくださったので、とても勉強になりました。自治体の参加数が少なかった印象なので、もう少し参加自治体が多ければ様々な意見や取組みが聞けたのではないかと思います。
・ 参加人数が少なかったこともあり、他市の情報を聞くことが出来たのはとても良かった。リチウムイオン電池の問題もあり、E U の動きについて興味深く聞かせていただいた。
・ もっと参加者が増え、各自治体の取組み事例を知りたい。
・ 他市の動向について伺いすることができたので、良かった。
・ 今回取り上げていただいた八王子市や京都市のような市内で完結するリユースへの取組みは、工夫すれば島内でも活用できそうです。 正直なところ離島では、島外への運搬を伴うリサイクルや再資源化は、海運に多量の化石燃料を要するため CO2 削減や温暖化対策に矛盾する活動となってしまう、積極的には取組み難い部分があります。大切な知見なのですが、もどかしさを感じます。
・ 様々な自治体の担当者や突っ込んだ話をする事ができて良かった。

(3) 本日の研修内容に限らず、環境担当として業務遂行上で困っていることなど、翌年度以降の研修テーマとして取り上げてほしいテーマ・トピックスなど、お書きください。

・ リチウムイオン電池の発火に対する取組み事例、おむつ処理の実態（収集方法、処理方法、費用など）、リサイクルの取組事例（マットレス、布団（綿、羽毛）の処理等）
・ 自治体で取り組んでいる事業系ごみ減量の取組について
・ 離島の環境施策に生かせそうな内容であれば、また研修会に参加させていただきたいと思います。
・ 民間企業との連携、ごみ減量・3 R 推進のための市民協働